

CSR(企業の社会的責任)

フィールドズのCSR

当社は「すべての人に最高の余暇を」提供するという企業理念のもと、創業以来、より多くの人の余暇時間の充実のため、より多くの人の笑顔のために、素晴らしいエンタテインメントとは何かを研究し、その創造に向けて挑戦し続けています。

21世紀の成熟化する社会においては、人々の余暇時間の増加傾向は続いていくものと認知されています。当社は、この増加をたどる余暇に対して商品・サービスを提供し、余暇の充実を図ることで、人々の生活や人生を豊かにできると考えています。さらに、これらの取り組みを持続的に行うことが、社会全体の幸せにつながると確信しています。

このように当社では、企業理念に基づいた行動そのものが社会的責任を果たすことであり、こうした考えに基づき行動することが、当社グループの商品・サービスをご愛顧いただいている皆様や資本をお預けいただいている株主の皆様をはじめ、当社グループを取り巻くすべてのステークホルダーの皆様に対する責務であると考えています。

CSR推進体制

当社は、これまで「CSR委員会」を中心とした体制のもと、企業理念の実現と自らの社会的責任を果たし、より豊かな社会の実現に貢献するために、事業を通じてその責任を果たすだけでなく、地球

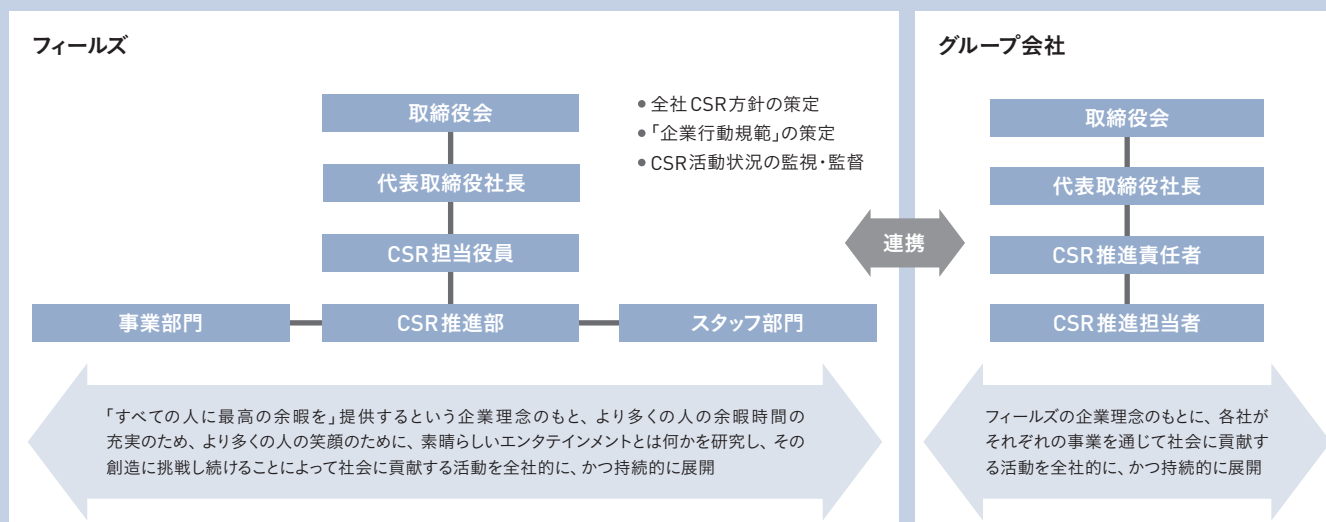
環境保護や文化・スポーツを通じた社会貢献や、企業倫理・法令遵守の徹底などの活動を推進してきました。

2014年4月、当社の企業理念に基づいた行動そのものが社会的責任を果たすことであるというCSRの本質を、当社グループ全体に理解・浸透させていくために専門部署を設置し、これまでの「CSR委員会」によるCSR推進体制の発展的解消を図り、同委員会の機能を取締役会が担い、かつ同委員会の傘下で展開していた活動は主管部門において展開する体制に移行しました。これからはこの新体制のもと、当社グループ全体で「事業を通じた社会貢献」を行う活動の活性化を図っていきます。

CSR推進部

CSR推進部は、各事業部門、各スタッフ部門と協力して、「すべての人に最高の余暇を」提供するという企業理念のもと、より多くの人の余暇時間の充実のため、より多くの人の笑顔のために、素晴らしいエンタテインメントとは何かを研究し、その創造に挑戦し続けることによって社会に貢献する活動を全社的に、かつ持続的に展開することを推進しています。また、グループ各社との連携を強化し、フィールドズの企業理念のもとに、グループ各社がそれぞれの事業を通じて社会に貢献する活動を全社的に、かつ持続的に展開することも併せて促進しています。

フィールドズグループ



2014年4月から2015年8月までの主な取り組み

「フィールズグループのCSRの本質」の理解・浸透を図る取り組み

当社の企業理念に基づいた行動そのものが、社会的責任を果たすことであるという、当社グループのCSRの本質に関する啓発・教育活動を行っています。

当社内はもとより、グループ各社においても教育活動を行っており、社内ポータルやWEという社内コミュニケーションツールを活用した情報発信によって、当社グループのCSRの本質を理解・浸透させていくことに注力しています。また、それを事業活動・企業行動に反映していくための取り組みを進めています。

企業倫理と法令の遵守・徹底

当社では、かねてより企業倫理とコンプライアンス意識の醸成を目的として、様々なテーマにおいて、集合研修やeラーニングシステムにより、コンプライアンス教育を励行しています。

当社グループにおいても、これまで当社のみ適用していたeラーニングシステムの適用範囲を広げ、グループ全体にわたり、企業倫理とコンプライアンス意識の醸成に努めています。

リスクマネジメント推進

当社は、社会及びお客様からの信頼にお応えするため、全社員が情報セキュリティに対して高い意識を持ち、情報セキュリティマネジメントシステムのさらなる向上に向けて取り組んでいます。

※2015年8月に、ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)の新規格*への移行並びに認証を継続しました。
*国際規格「ISO/IEC 27001:2013」及びその国内規格「JIS Q 27001:2014」



その他、これまでの主な社会貢献活動への取り組み

TOPICS 1 節電の取り組みを継続実施

- 空調・施設関連
 - 稼働時間短縮、空調温度の管理徹底
 - 照明の削減、LED電球への交換
 - 低消費電力型の複合機を導入
- OA機器関連
 - 節電OA機器の導入、パソコン等の待機電力削減
 - クールビズ対応

TOPICS 2 ボランティア活動への積極参加

- 本社周辺(東京都渋谷区南平台町)の定期清掃活動
- ペットボトルキャップと使用済切手の回収の実施
- 東京都渋谷区主催「渋谷区一斉清掃の日(4月28日「しぶやの日」)」に参加
- (一社)JEAN主催「鶴沼海岸クリーンアップキャンペーン」参加
- 東京都渋谷区主催「きれいなまち渋谷をみんなでつくる条例10.7啓発キャンペーン」参加

TOPICS 3 地球環境に配慮しエコカーを導入

- 営業車両287台についてエコカーへの入替を完了し、年間約538トン(杉の木約3.8万本が年間に吸収するCO₂量に相当*)のCO₂排出量削減
- *杉の木1本当たりの年間CO₂吸収量を約14kgとして算出(「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」環境省、林野庁資料)

TOPICS 4 AED(自動体外式除細動器)導入推進

- 本社、支社・支店など、社内の53か所にAEDを設置し、社員への取扱い講習を実施
- 来訪者や近隣住民の皆様へも役立てられるよう、支社・支店の入口付近など分かりやすい場所に設置

TOPICS:ウルトラマン基金

フィールズグループでは、2011年3月の東日本大震災発生後直ちに、(株)円谷プロダクションを中心としたグループ内の賛同企業各社とともに「ウルトラマン基金」を設立しました。同基金ではこれまで、被災された皆様、とりわけ未来への希望の光である子どもたちに心からのエールと物資を贈り、子どもたちの未来のために支援活動を展開してきました。震災から4年を経て、現在は活動範囲を被災地を含む全国の支援が必要な子どもたちへと広げ、継続的に物心両面からの活動を行っています。ヒーローと笑顔で過ごす安心して楽しい時間が、多くの子どもたちにとって自然に将来の夢や希望を描く機会になるものと信じ、今後も活動を継続していきます。



©円谷プロ

設立：2011年3月
運営事務局：(株)円谷プロダクション内

基金の概要及び活動については、基金オフィシャルウェブサイトをご覧ください。
<http://www.ultraman-kikin.jp/>